

# アフリカ・マラウイ共和国デッサ県と宮城県の技術協力（農業水利分野）



- マラウイで必要とされる技術は、現地で適用でき持続可能な「**適正技術**」。
- 協力に際しては、現地で入手可能な資材の活用や、現地の社会に適合した水利管理指導等の柔軟な技術及び調整力・交渉力等の総合的な応用能力が必要（＝真の技術力）。
- 「**適正技術**」の移転・定着に向けて、JOCV派遣職員の現地活動に加え、県技術職員のサポート・連携により、マラウイの地方政府の技術者を育成。
- 宮城県の農業土木技術は、灌漑技術・灌漑管理に関する中国吉林省への協力を通じた経験と実績。

青年海外協力隊派遣

課題発見

マラウイ国デッサ県の農業水利技術者の人材育成  
 — 技術は人の中に宿り、受け継がれる —

専門家派遣  
 研修員受入  
 資機材供与

パッケージ

マラウイ国の  
 技術者自らが解決

① JICA青年海外協力隊への現職派遣  
 2010～2015(3期6年)  
 全国初の地方自治体職員JOCV継続派遣

② JICA草の根技術協力事業による組織的支援  
 地域提案型 2011～2014(第1期3年)  
 地域活性化特別枠 2014～2016(第2期3年)  
 地域活性化特別枠 2017～2019(第3期3年)